

## - 図表 : 3D-PRO

| に関する | 活用事例 | 推薦 | 製品パッケージ |

■ に関する ■ ■ ■

## ▶ 概要

自動車産業を始めとする金型加工会社で必要とするTrimming金型やFlange金型らの輪郭形象は平面上に存在する2次元曲線ではなく、空間上に存在する次元曲線である場合が殆どである。しかし殆どの金型会社では3次元輪郭加工を支援するCAMシステムがあまりない為、2次元輪郭加工用のNCデータを利用した手作業に依存しているのが実情である。このプログラムにはこのような不便さをなくす為に入力された次元輪郭曲線からツール干涉と衝突などが排除されたNCデータを生成してくれる。



## ▶ 技能

- Curve(3d/2d)からツール干涉のないNCデータの生成
- shank/Holder衝突のないNCの生成
- ヘリカル補間加工
- 3d/2dツール補正(G41/G42)支援
- Normal Offset技能:一定な加工幅の維持
- 加工負荷を考慮した自動残削技能
- 衝突回避技能
- 配置技能
- リリーフ加工
- Curves間の干渉を考慮したTool pathの生成
- ツール衝突検査
- 多様なコントローラーで検証されたシステム
- (Fanuc, Tosnuc, Okuma, Siemens, etc)

## オフセット加工、リリーフ加工

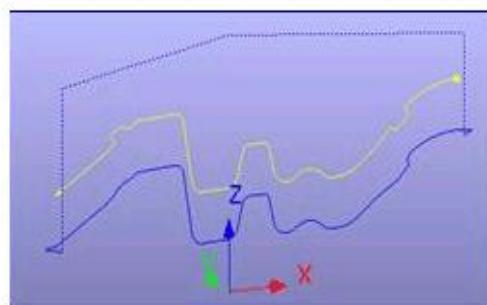
- 一般的な曲線方向で持続的な機械化維持(X-Z plane)

### リリーフ加工

- トリムフェイス(trim face)の一定な大きさを維持
- リリーフ深さ(Relief depth)とz-offsetを通じた上昇下降加工領域での過削防止技能



実際加工テスト



周オフセット加工

## 機械タイプら

### 全周加工

- 全体力カーブ加工
- カーブ間の干渉チェックを通じた自動nc生成
- 荒削/精削技能

### 精削加工

- 未削領域を自動認識してツールパスの生成
- 前ツール(previous tool)を考慮したtoolの接近退却技能

### 残削加工

- 切ってない部分で漸進的に自動反復の機械化
- 未削領域を自動認識した多段自動加工
- ユーザー指定方式の加工深さ(z-pitch)調整技能





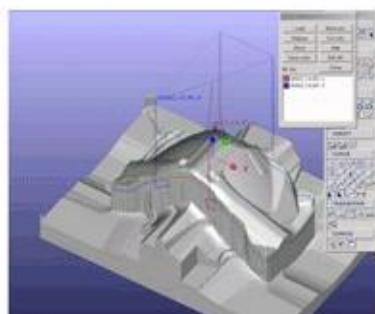
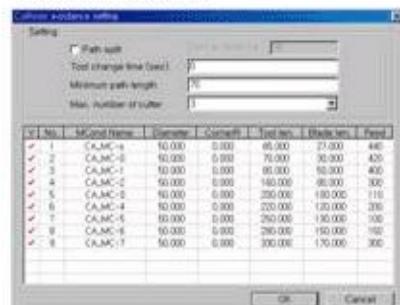
残削加工



精削加工

### 衝突回避技能

- シャンクとホルダーの衝突を考慮した自動nc分離技能
- 形象部を考慮したツ



衝突回避技能

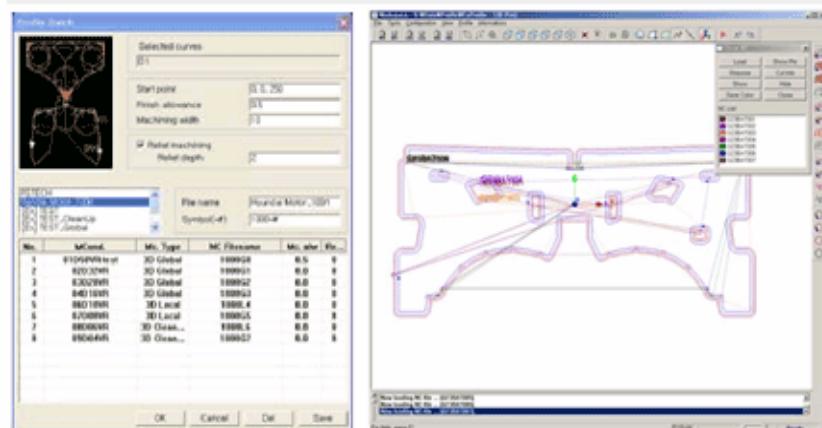
### 連続加工

&粗く切ることからきれいにすることまで一回で完璧に進行

粗くする/終了/支援を無くす

道具偏差による機械化補充を提案(反復的な機械化)

荒削から残削までのone-shot ncの生成



連続加工

■ システムの要求仕

	最小	推薦
CPU	Pentium III	Dual Core
MEMORY	128MB	1G
HDD	300MB	2G
GRAPHIC	1024X768	1280X1024
VRAM	32MB	128MB
OS	Windows 98/NT/ 2000/XP	